

2025年8月19日
OUGホールディングス株式会社
NTTグリーン&フード株式会社

OUG ホールディングスと NTT グリーン&フードが 「陸上養殖を通じた水産業のESG化に関する協定書」を締結

OUG ホールディングス株式会社(代表取締役社長:橋爪 康至、以下 OUG ホールディングス)とNTTグリーン&フード株式会社(代表取締役社長:久住 嘉和、以下NTTグリーン&フード)は、陸上養殖を通じて水産業のESG化を推進するため、相互に協力して取り組むことを下記の通りお知らせします。

記

1. 取組みの背景と目的

近年、水産業を取り巻く環境は大きく変化しています。資源の減少、気候変動の影響、人手不足など、従来の漁業形態では持続可能性が問われる状況となっています。こうした課題に対応する新たな手段として、陸上養殖への注目が高まっています。

陸上養殖は、海洋環境に依存せず、安定した生産が可能であることから、持続可能な水産業の実現に向けた有力な選択肢とされています。さらに、IoT や AI などの先端技術を活用したデータドリブンなスマート養殖の導入により、生産効率や品質の向上も期待されています。また、内陸地域でも水産業を展開できることから、地域経済の活性化や新たな雇用創出にもつながる取組みとして注目されています。

こうした将来性に着目し、NTTグリーン&フードは OUG ホールディングスとの協力のもと、陸上養殖の本格的な事業展開を推進してまいります。また、持続可能な水産業の発展と地域社会への貢献を目指し、生産から流通を含め社会課題解決に向けて積極的に取り組んでまいります。

2. 連携事項

- 陸上養殖による持続可能な魚介類の生産
- NTTグリーン&フードが生産する持続可能な魚介類の商品開発、販売
- 環境変化に対応する種苗・中間魚の開発

3. 各社の役割

	役割	取組み概要	会社名
陸上養殖による持続可能な魚介類の生産	安定供給の実現	・気候変動や天候や海洋環境に左右されず、計画的な生産が可能な養殖システムの確立	NTT グリーン & フード
	環境負荷の軽減	・排水処理、循環型システムによる、海洋汚染の抑制	
	地域(産業)活性化	・陸上養殖プラントによる雇用創出	

	技術革新の促進	・IoT や AI を活用したデータドリブンなスマート養殖による生産効率や品質の向上	
NTTグリーン & フードが生産するサステナブルな魚介類の商品開発、販売	環境負荷の軽減	・地産地消、環境に配慮した流通・販売の推進	OUG ホールディングス
環境変化に対応する種苗・中間魚の開発	地域(産業)活性化	・海面養殖事業への中間魚の開発/安定供給	両社

4. 協定書の締結日

2025年8月19日(火)

5. 今後の取組みについて

OUG ホールディングスとNTTグリーン&フードは、陸上養殖を通じた水産業のESG化に向け取り組むことを契機に、短期的な事業協力のみならず、水産業が抱える中長期的な課題解決を視野に入れ、相互に協力しながら継続的に取り組みを推進してまいります。

<本報道発表に関するお問い合わせ先>

OUG ホールディングス株式会社 経営基盤グループ

MAIL:oug-webinfo@oug.co.jp